













APPLIANCE

HUMIDIFICATION U











3D-

精密、信頼性、コストー効率に優れているiSTマイクロヒータは、お客様のアプリケーションのニーズに合わせてカスタマイズできます。マイクロヒータは、光学インタラクティブアシスタンスシステムなど、小型で正確な熱源と精密なな温度制御を必要とするデバイスで使用されます。ガスセンサや温度センサ、医療分析用の生検または組織サンプル、または悪性腫瘍の治療に使用される精密熱源です。

## 特徴

当社のマイクロヒータは、高精度と長期安定性、そして-50°C~800°Cの広い温度範囲を兼ね備えており、次のような数多くの利点があります。

- ■急速な加熱曲線
- ■高温安定性
- ■過熱保護
- ■狭いスペースをターゲットにした過熱
- ■お客様の用途に合わせてカスタマイズ



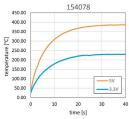


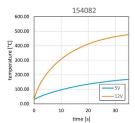


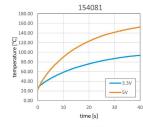


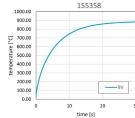
## 厚膜マイクロヒータ:標準素子

iST 基準	154078	154081	154082	155358
抵抗値 RTin Ω	5.5	12	6.4	5.5
寸法 (LxWxH) in mm	5 x 5 x 0.63	10 x 10 x 0.63	15 x 15 x 0.63	5 x 5 x 0.63
材質	Pt	Pt	Pt	Pt
温度範囲 in °C	-50 to +400	-50 to +240	-50 to +400	-50 to +850











iST offers a wide range of sensors based on different technologies suitable for any application.

## Standard or customized

#### パターン

STマイクロヒータは、あらゆる用途に合わせて調整でき、小さな表面 全体に均一な熱分布を可能にし、電力密度を高めます。小さなスペース をターゲットにした過熱が可能です。



#### 特殊なフォームファクタ

チップの形状や加熱パターンの形状の可能性は無限であり、 形状に正確に適合するように設計できます。

当社はアプリケーションの過熱プロファイルに合わせてマイクロ ヒータを設計し、幅広い基材の選択肢を提供しています。

円形、多角形、細長い形、四角形など、基板は精密レーザーであらゆる2次元形状にカットできます。温度範囲と組み立てプロセスに応じて、さまざまな端子が利用可能です。



#### 基板

過熱対象物に適合するさまざまな基板材料を使用することができます。ヒーターから対象物トwの熱伝達に影響を与える熱伝導率は基板によって異なります。要件に応じて、セラミックアルミナ、ジルコニア、サファイア、スチール、銅、ポリイミド、窒化アルミニウム、シリコンウェハーの中から材料を選択します。たとえば、セラミック基板は耐腐食性に優れ、動作温度範囲が最も広くなっています。

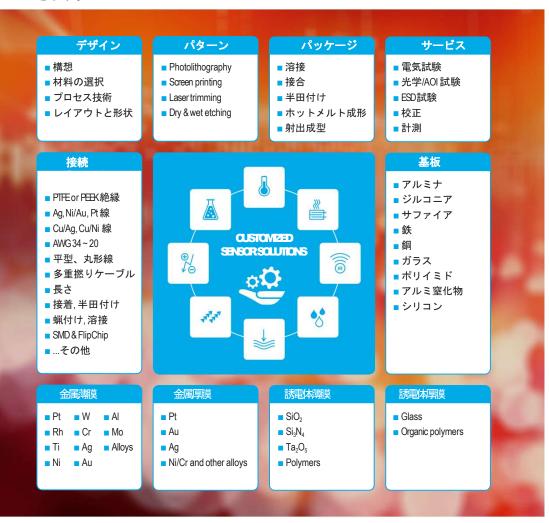
## 開発・技術パートナー

お客様のご希望をお伺いした上で、基板からコーティング、構造、組み立て、パッケー ジングに至るまで、製造技術と適切な材料からなるコンセプトをお客様と協力しながら 作成します。

当社のヒーターは特殊センサ技術や大量の医療および自動車用途に使用されています。今すぐお問い合わせいただき、独自のマイクロヒータを設計してください。
Contact us now to design your own micro heater!

# アプリケーションに合わせたカスタマイズされたセンサ解答

ISTの専門家とセンサを迅速に共同開発することで、御社の中心能力を集中できるようになります。つまり、御社のアプリケーションのニーズに合わせてセンサを簡単に調整したり、初期のプロトタイプから量産まで対応できます。





Innovative Sensor Technology IST AG Stegrütistrasse 14 · 9642 Ebnat-Kappel · Switzerland +41 71 992 01 00 · info@ist-ag.com